

平成30年度

第1回 佐久市立図書館協議会 資料

平成30年8月24日（金）

佐久市立中央図書館 視聴覚室

佐久市立図書館協議会委員

(任期 平成29年7月1日 ～ 平成31年6月30日)

(平成30年7月1日現在)

氏 名	住 所	備 考
のざわ ひろふみ 野澤 博文	佐久市鳴瀬	学校教育関係者 (佐久市立高瀬小学校長)
やなぎさわ ゆうこ 柳澤 優子	佐久市田口	社会教育関係者 (佐久市社会教育委員会副委員長)
やまだ ひでお 山田 英雄	佐久市御馬寄	社会教育関係者 (佐久市地域公民館連絡協議会副会長)
みやがわ えり 宮川 絵理	佐久市取出町	家庭教育関係者 (佐久市PTA親子文庫監事)
なみき のりお 並木 徳夫	佐久市野沢	学識経験者
ひぐらし りょうぞう 日暮 良三	佐久市春日	学識経験者
たかの るみこ 鷹野 るみ子	佐久市田口	学識経験者
きうち ゆきこ 木内 幸子	佐久市野沢	公募

1 平成29年度事業報告

(1)図書館利用状況

図書館名	区 分	入館者数 (人)	有効登録者数 (人)	貸出冊数 (冊)	貸出人数 (人)
中 央 (※草笛含む)	一 般	182,892	28,313	160,247	54,541
	児 童		3,949	160,851	17,473
	団 体		238		2,972
	合 計		32,500	321,098	74,986
サングリモ中込	一 般	17,959	993	24,316	8,259
	児 童		469	19,283	2,543
	団 体		10		157
	合 計		1,472	43,599	10,959
白 田	一 般	39,566	5,285	42,361	14,550
	児 童		900	43,304	5,308
	団 体		58		725
	合 計		6,243	85,665	20,583
浅 科	一 般	26,718	3,626	36,524	10,371
	児 童		678	33,511	3,512
	団 体		46		449
	合 計		4,350	70,035	14,332
望 月	一 般	27,410	3,340	31,481	10,296
	児 童		649	26,110	4,354
	団 体		37		742
	合 計		4,026	57,591	15,392
5館合計	一 般	294,545	41,557	294,929	98,017
	児 童		6,645	283,059	33,190
	団 体		389		5,045
	合 計		48,591	577,988	136,252

※移動図書館「草笛号」の利用状況

移動図書館 草笛号	一 般	2,504	613	6,602	1,596
	児 童		31	12,148	93
	団 体		12		575
	合 計		656	18,750	2,264

(2) 配送実績

(冊)

	中 央	草笛号	S中込	白 田	浅 科	望 月	合 計
中 央		3,369	9,247	11,793	9,884	5,649	39,942
草笛号	22		0	1	0	0	23
S中込	7,632	211		2,874	1,977	1,009	13,703
白 田	9,363	158	2,525		2,496	1,007	15,549
浅 科	7,063	188	1,496	2,413		2,484	13,644
望 月	4,542	201	1,018	1,175	2,790		9,726
合 計	28,622	4,127	14,286	18,256	17,147	10,149	92,587

* 貸出冊数に占める配送冊数の割合 (配送冊数÷貸出総冊数×100) 16.0%

(3) 移動図書館「草笛号」利用状況

コース	巡回地区	実施 回数	総貸出 冊数	平均貸出冊数	
				1回	1 S
1	岩村田 小田井	15	1,453	97	145.3
2	平尾 東 瀬戸	15	1,988	133	198.8
3	中佐都 高瀬	15	1,809	121	180.9
4	内山 平賀 中込 (一部)	15	1,190	79	119
5	野沢 中込 (一部)	15	2,483	166	248.3
6	桜井 前山 岸野	15	2,044	136	204.4
7	白田 (あいとぴあ・入沢・ (健康館))	15	1,183	79	236.6
	浅科 (浅科地区館)				
	望月 (春日・布施)				
小 計		105	12,150	116	186.9
児童館	12児童館	11	6,600	600	550
合 計		116	18,750	162	243.5

(4)事業実績

ア 各館事業

図書館名	開催行事	日程	回数・ 日数	参加人 数	入館者数等
中 央	「おはなしの会」児童向け	第2・第3土曜日/月	19	605	
	「おはなしの会」乳幼児向け	第3木曜日/月	11	601	
	「語りのおもてなし」	第4土曜日/月	11	160	
	「子ども読書まつり」	5月5日(金)	1	10	
	「サマータイム図書館」 AM8:30～9:30	7月26日(水)～8月20日(日)	26	1372	18407
	「夏休み子どもまつり」	8月5日(土)～8月6日(日)	3	95	
	「おはなしの会クリスマス スペシャル」	12月 9日(土) 16日(木) 21日(土)	3	247	
	「ジョージアさんの英語の 絵本の読み聞かせ」	5月6日、 7月1日、 9月2日、 12月2日、 2月3日、 毎回土曜日	5	192	
	「音読者養成講座」	11月8日、15日、22日 1月17日、24日、31日 毎回水曜日	6	54	
	「読み聞かせ講習会」	11月12日、19日、26日 毎回日曜日	3	46	
臼 田	「ブック☆ブックお話の会」	第3土曜日/月	12	120	
	「ちいさい子のおはなし会」	5、7、9、11、1、3月 (第2水曜日)	6	113	
	「夏休みお話の会スペシャル」	7月30日(日)	1	30	
	「お話の会クリスマススペシャル」	12月17日(日)	1	73	
	「星と宇宙のパネル写真展」	7月29日(土)～8月16日(水)	19		2725
	「手作り教室」	2月10日(土)	1	20	
浅 科	「おはなし会」	第3土曜日/月	11	217	
	「ちいさい子のおはなし会」	4、6、8、10、12月(第2木曜日)	6	95	
	「図書館まつり」	8月6日(日)	1	18	
	図書館でする「わたしのアート展」	11月1日(水)～12月28日(木)	48		4461
	「クリスマスおはなし会」	12月16日(土)	1	44	
望 月	「ものがたりふれあいトーク」	第3土曜日/月	12	129	
	「ちいさい子のおはなし会」	5、7、9、11、1、3月 (第2木曜日)	6	90	
	「もちづき子どもまつり」	8月6日(日)	1		374
	「もちづき子どもまつりおはなし会スぺ シャル」			71	
	「ものがたりふれあいトーク クリスマススペシャル」	12月16日(土)	1	42	
	「望月小学校6年生調べ学習作品展」	7月26日(水)～8月20日(日)	26		2988
	「製本講習会」	3月4日(日)	1	7	
計			242	4451	28955

イ 共通事業

行事	1日司書 職場体験 キャリア教育	雑誌リサイクル市	秋の読書まつり	図書館講座
中 央	○11小学校 41人 ○5中学校 21人 ○3高校 4人 ○3短大 3人 ○一般 6人	10月28日(土) ～29日(日) 1,428人	10月27日(金) ～11月9日(木) 6,613人	<講演会> ○10月29日 (日) ○柳沢京子さん ○交流文化館浅科 ○PTA親子文庫 との共催
白 田	○3小学校 5人 ○1中学校 3人 ○1高校 1人	10月28日(土) ～29日(日) 305人	10月27日(金) ～11月9日(木) 1,392人	
浅 科	○1小学校 4人 ○1中学校 1人 ○1高校 3人	8月 5日(土) ～ 6日(日) 306人	10月27日(金) ～11月9日(木) 1,045人	
望 月	○1小学校 4人 ○1中学校 2人 ○1高校 2人 ○プレジョブ(1中学校) 1人	8月 5日(土) ～ 6日(日) 335人	10月27日(金) ～11月9日(木) 1,047人	
計	○16小学校 54人 ○8中学校 27人 ○6高校 10人 ○3短大 3人 ○一般 6人 ○プレジョブ(1中学校) 1人	2日×4館 2,374人	11日×4館 10,097人	1日 181人

ウ 一日司書体験（小学生）・職場体験（中学生）事業の概況

図書館	学校名	月 日（曜）	人 数
中 央	中 込 小学校	5月27日（土）	4
	岩村田 小学校	6月24日（土）	5
	中佐都 小学校	7月15日（土）	2
	高 瀬 小学校	7月22日（土）	4
	野 沢 小学校	8月 5日（土）	3
	岸 野 小学校	8月26日（土）	2
	平 根 小学校	1月20日（土）	3
	東 小学校	10月28日（土）	3
	泉 小学校	11月25日（土）	5
	佐久城山 小学校	12月23日（土）	4
	佐久平浅間小学校	1月27日（土）	6
	長 聖 中学校	7月20日（木） 21日（金）	4
	中 込 中学校	9月 6日（水）	5
	野 沢 中学校	9月 7日（木） 8日（金）	4
	浅 間 中学校	10月25日（水） 26日（木）	4
	東 中学校	10月 3日（火） 4日（水）	4
白 田	白 田 小学校	8月 5日（土）午前	2
	切 原 小学校	8月 6日（日）午前	1
	青 沼 小学校	8月 6日（日）午後	2
	白 田 中学校	5月24日（水） 25日（木）	3
浅 科	浅 科 小学校	8月 6日（日）	4
	野 沢 中学校	9月 7日（木）	1
望 月	望 月 小学校	7月15日（土）	4
	望 月 中学校	5月16日（火） 17日（水）	1
	望 月 中学校	8月26日（土）	1
	望 月 中学校 ：ぶれジョブ	8月～1月 毎週土曜日 朝1h	1
合 計	小学校 16校		小学生54人
	中学校 8校		中学生28人

読 書 通 帳 交 付 件 数

平成30年3月末現在

図書館	区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	合 計	
中 央	無料	1,181	602	607	640	3,030	
	有料	262	235	146	142	785	
	合計	1,443	837	753	782	3,815	
サンク*リモ	無料	251	69	72	80	472	
	有料	43	17	26	24	110	
	合計	294	86	98	104	582	
臼 田	無料	220	93	101	163	577	
	有料	71	25	33	25	154	
	合計	291	118	134	188	731	
浅 科	無料	216	86	76	68	446	
	有料	68	32	17	19	136	
	合計	284	118	93	87	582	
望 月	無料	315	101	82	60	558	
	有料	95	25	31	31	182	
	合計	410	126	113	91	740	
合 計	無料	2,183	951	938	1,011	5,083	78.8%
	有料	539	334	253	241	1,367	21.2%
	合計	2,722	1,285	1,191	1,252	6,450	100.0%

	内訳(交付時)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	合 計	
無 料 分	小 学 生	1,287	503	477	463	2,730	53.7%
	中 学 生	222	77	51	61	411	8.1%
	幼保・乳児	674	371	410	487	1,942	38.2%
	合 計	2,183	951	938	1,011	5,083	100.0%

読書通帳2冊目以上の利用者

平成30年3月末現在

通帳冊数	(図書) 冊数	小学生	中学生	幼保・ 乳児等	一般	合計	
2冊目	216	339	28	197	129	693	実人数
3冊目	432	106	13	59	41	219	
4冊目	648	48	4	19	18	89	
5冊目	864	20	1	6	13	40	
6冊目	1080	10		2	8	20	
7冊目	1296	6		1	6	13	
8冊目	1512	3			6	9	
9冊目	1728	2			4	6	
10冊目	1944	2			3	5	
11冊目	2160	1			3	4	
12冊目	2376	1			2	3	
13冊目	2592	1				1	
14冊目	2808	1				1	
合 計		540	46	284	233	1103	延人数

特別リクエスト提出件数

平成30年3月末現在

	中央	サングリモ	臼田	浅科	望月	合計
一般	47	9	8	9	8	81
子ども	93	14	15	16	26	164
合計	140	23	23	25	34	245

○ インターネット予約登録者数(H30年3月31日現在)

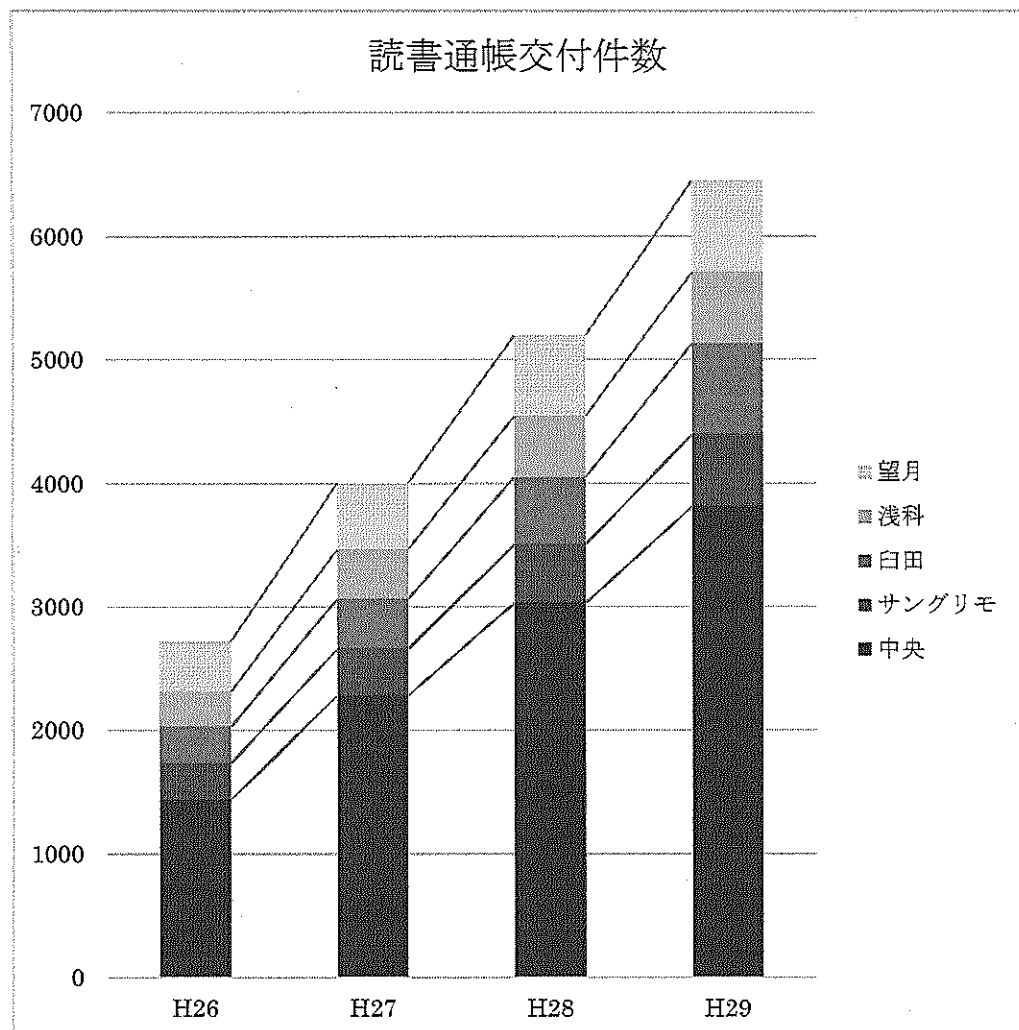
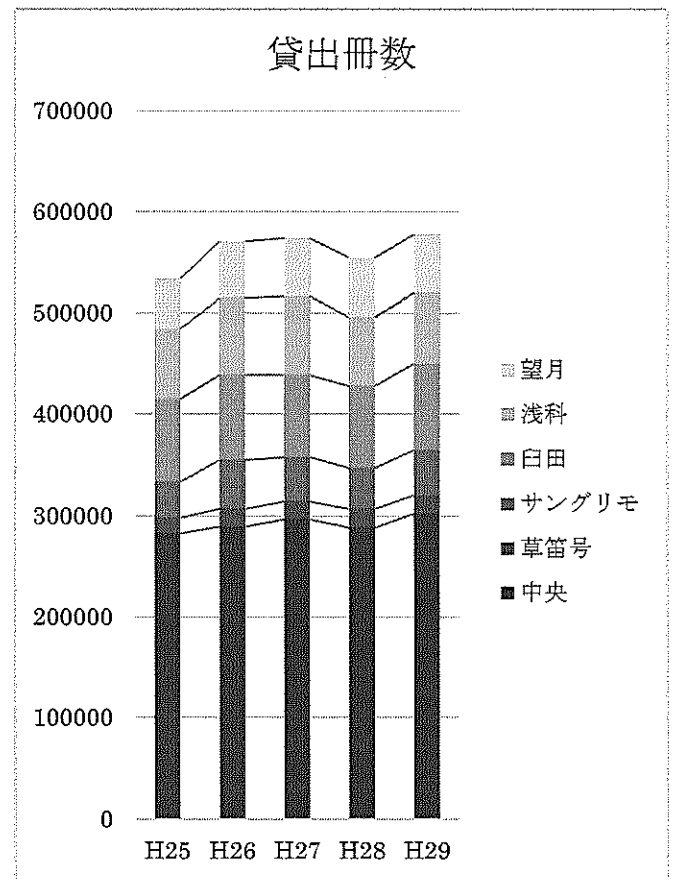
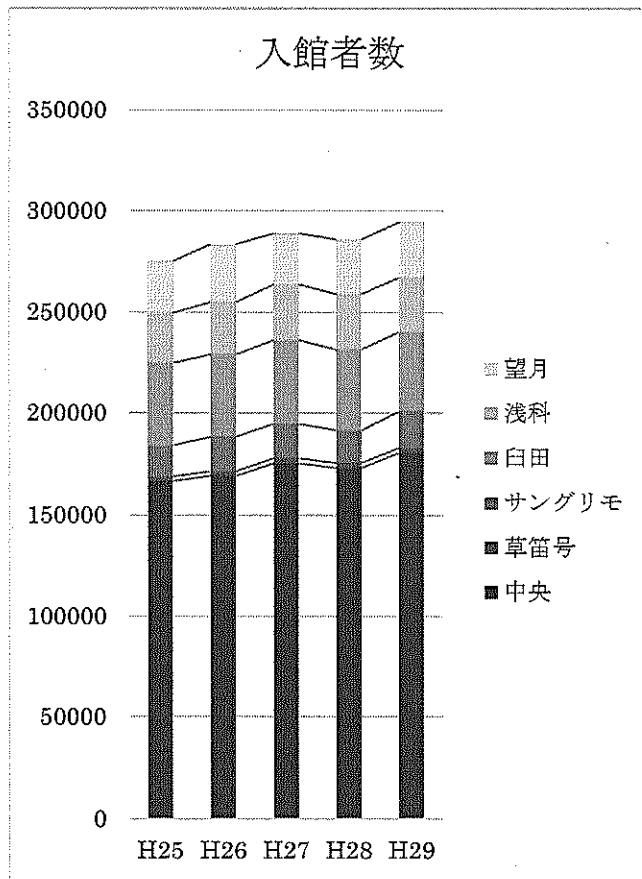
館名	中央	臼田	浅科	望月	サングリモ 中込	合計
登録者数	413	86	60	60	47	666

○ インターネット予約による貸出冊数(H30年3月31日現在)

	図 書	雑 誌	合 計
H27.11.1～H28.3.31	1542	87	1629
H28.4.1～H29.3.31	4591	250	4841
H29.4.1～H30.3.31	8020	269	8289
合 計	14153	606	14759

※インターネット予約は平成27年11月1日から開始しました。

利用状況の推移



2 今年度主な実施事業の報告

ア 移動図書館車「草笛号」について

- ・平成30年4月4日(水)より、新「草笛号」の運用開始
- ・4月より、臼田地区「うすだ健康館」に、ステーション増設
(平成30年1～3月 試行巡回実施)

・H29 H30年度の4～6月の利用者数 比較

	H29年度	H30年度
大 人	483	550
子ども	119	121
合 計	602	671

～利用者のお声～

- ・新車は明るいカラーで、草笛号が来ると子どもたちは喜んでいる。
- ・車など、図書館へ行く足がないので、ありがたい。
- ・予約やリクエストができ、便利。
- ・保育園の子どもたちは、草笛号で本を借りることを楽しみにしている。
回数を重ねるごとに本の選び方が上手になってくる。
- ・絵本など、本が新しくなり、きれいでうれしい。
- ・免許返納後に初めて利用したが、免許センターなどと連携して、
移動図書館車の利用をアピールすると良いのではとの声あり。

～改善している点～

- ・利用者の本の好みを配慮し、図書の入替えを行い、また、
「おすすめ本コーナー」に季節に合った図書を入れている。

イ「読書通帳サミット」について

・第4回読書通帳サミット(主催:株式会社 内田洋行) 出席

日 時:平成30年6月7日(木)13:00～17:20

場 所:東京ファッションタウン(東京都江東区有明)

内 容:事例発表とパネルディスカッション

佐久市は中央図書館 中村と臼田図書館 秋葉が発表

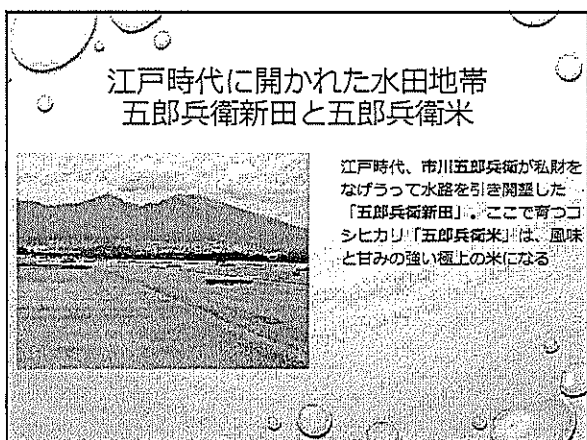
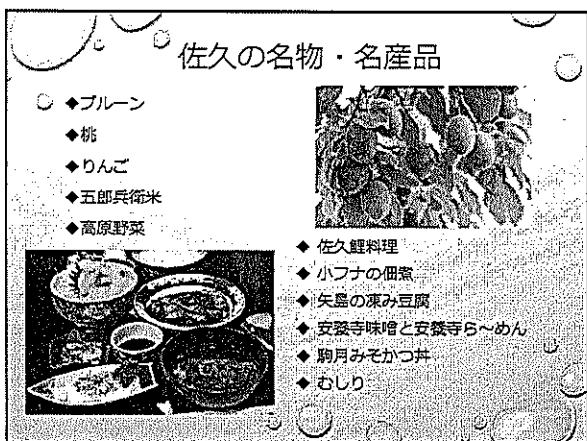
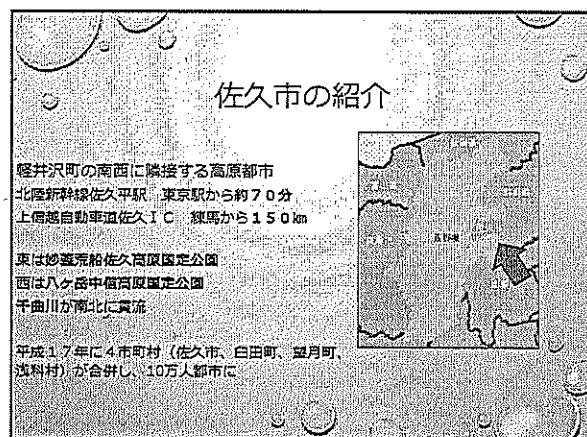
他、山口県下松市、東京都豊島区が発表

佐久市の発表内容は、12Pから17Pのとおり

他の図書館の事例発表より

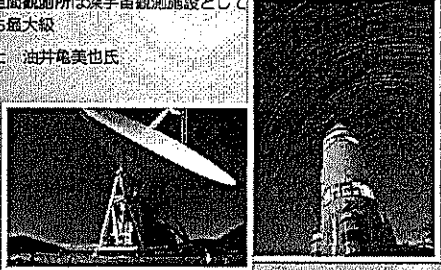
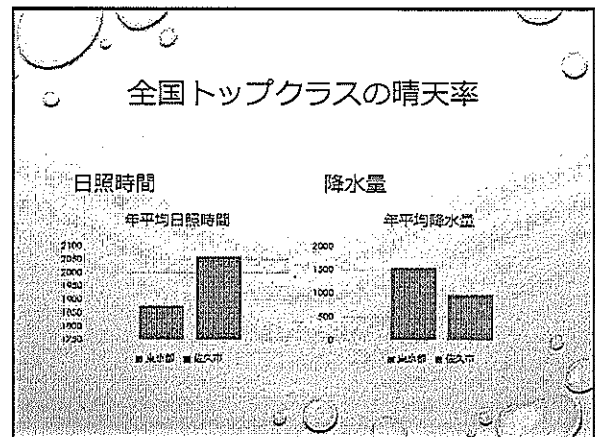
・財源の確保が課題

・学校との連携に課題



銀河連邦サク共和国

- ・ JAXAが有する宇宙観測関連施設を持つ自治体が作り上げた「銀河連邦」の一国
- ・ 白田宇宙空間観測所は深宇宙観測施設としてアジアでも最大級
- ・ 宇宙飛行士 油井亀美也氏

佐久市を彩るイベント

- ・ 佐久ハレフェスティバル
- ・ 佐久鯉まつり
- ・ 小湊祭
- ・ 岩村田祇園 野沢祇園
- ・ 白田よいやさ
- ・ 湯科どんどんまつり
- ・ 柿まつり
- ・ コスモスまつり
- ・ 望月駒の里草競馬大会
- ・ SAKU BLOOMイルミネーション
- ・ 初午祭 など

ヒルクライム佐久2018 グリーンシャワーを駆け抜ける

北八ヶ岳磐梯山の登山口「大河原峠」まで一気に駆け上るヒルクライム
その平均斜度は5.8%！クライマーたちの行く手を阻む激坂だ



佐久と文豪 1 島崎 藤村

- ・ 『破戒』出版の裏にあった神津屋との友情
神津屋：「赤星の家」と呼ばれる佐久の豪農出身の奥家
『破戒』出版にあたり費用捻出に苦しんでいた島崎藤村に援助を行った
その後も藤村のフランス留学中にも生活費を援助するなどしていた
- ・ 藤村旧宅
島崎藤村が小童時代に暮らした家は、現在佐久市内にある百年寺に移築されている

佐久と文豪 2 佐藤 春夫

- ・ 戦禍を避けて佐久に疎開
1945年（昭和20年）に佐久郡平根村（現佐久市板根）に疎開し、その後1951年（昭和26年）まで佐久の地に留まった
その間に詩集『佐久の草笛』など佐久を題材にした作品を残した
- ・ 佐久市内に残る佐藤春夫の足跡
佐藤春夫が名づけた『仙崎湖』『琵琶湖』
- ・ 佐久市出身の文学者 竹内好の中絶論にも影響を与えている



佐久と文豪 3 若山 牧水

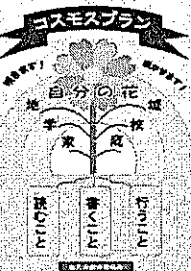
旅にあって歌を詠み、酒を愛した詩人
酒処である佐久にもよく訪れていたといわれる

『まず喰いてみよと しいられにけり
なるほどまきこの鯉 佐久の鯉』
『さき酒とひとのいふなる 御国竹
われもけふ飲み つよしと思へり』

佐久の文学者

- ・ 丸岡秀子 『読むこと 書くこと 行うこと』
農村女性の解放に生涯をささげた女性評論家
- ・ 山室静 『ムーミンを連れてきた人』
アンデルセンやムーミンを日本に紹介した詩人
- ・ 相馬遼子 中央伊豆で活躍した近代俳人
- ・ 竹内好 『逸迅』日中友好につくした文学者
- ・ 井出孫六 直木賞『アトラス伝説』
- ・ 南木佳士 芥川賞『ダイヤモンドダスト』『阿弥陀堂だより』

佐久市コスモスプラン



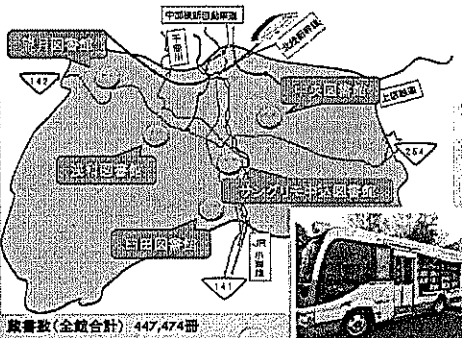
- ・ <市花・コスモス>の花のように可憐ながら根っこをしっかりと張る人間になりたい
- ・ <宇宙・コスモス>に羽ばたく視野の広い人間になろう

『読むこと・書くこと・行うこと』 丸岡秀子
自分づくり 人間関係づくり 共歩きの市へ

↓

図書館の重要性

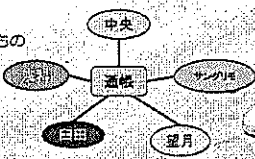
市内5つの図書館と移動図書館『草笛号』



蔵書数(全館合計) 447,474冊

合併10周年記念事業 読書通帳の導入

- ・ 平成26年7月12日から5館一斉に運用を開始
- ・ 全国で8番目
- ・ 長野県内では初めて
- ・ 「つなぐもの」としての読書通帳
- ・ 特色のある5館を一つにまとめるもの



読書通帳の導入目的

読書履歴の見える化

- ・ 図書館利用の活性化
- ・ 読書意欲の向上
- ・ 読書の習慣化
- ・ 佐久市コスモスプランの浸透
- ・ わたしがたどる、わたしの本の旅

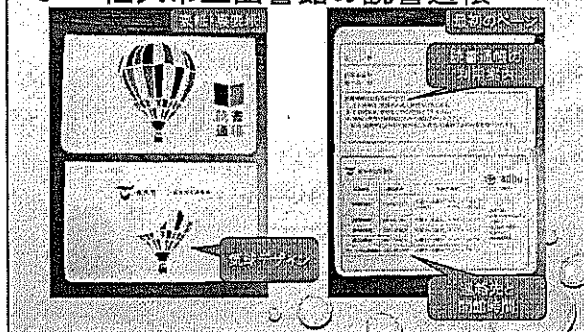
読書通帳の交付

- ・図書館利用者カード保有者のうち希望者に市内全図書館の窓口で交付
- ・佐久市内在住の中学生以下は無料
- ・その他は有料(1冊 300円)

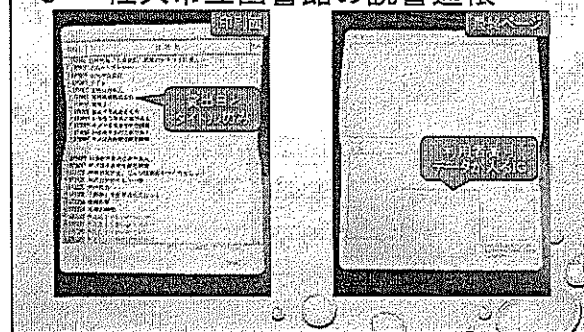
読書通帳の広報

- ・図書館利用者カード交付時に紹介
- ・市内小中学校へ通知文を送付
- ・ブックスタート、セカンドブック受領時に紹介
- ・地元テレビ、ラジオで放送

佐久市立図書館の読書通帳



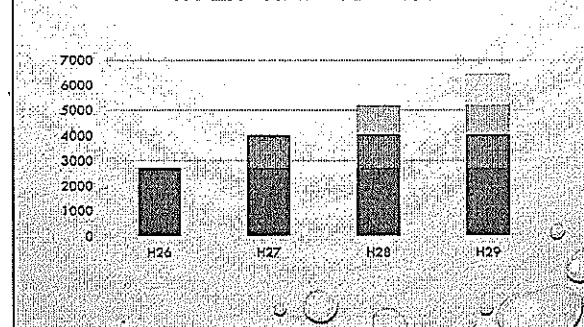
佐久市立図書館の読書通帳



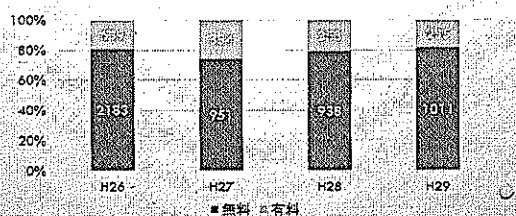
佐久市立図書館の読書通帳機



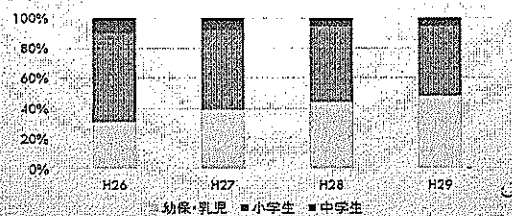
読書通帳交付冊数



読書通帳の利用者



無料交付内訳(交付時)



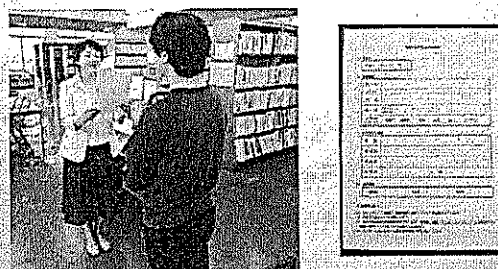
2冊目以上の延利用者数(人)

	2冊目	3冊目	4冊目	5冊目	6冊目	7冊目
無料	564	178	71	27	12	7
有料	129	41	18	13	8	6

	8冊目	9冊目	10冊目	11冊目	12冊目	13冊目	14冊目
	3	2	2	1	1	1	1
	6	4	3	3	2		

平成30年3月末時点

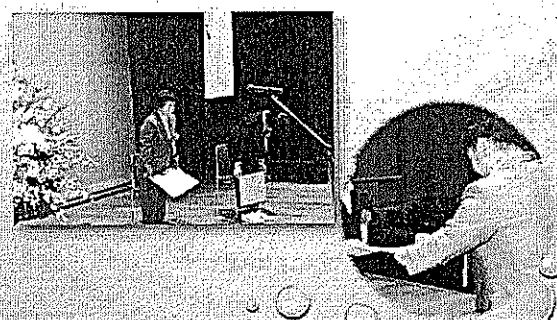
1冊達成時の表彰



5冊達成時の表彰



10冊達成時の表彰



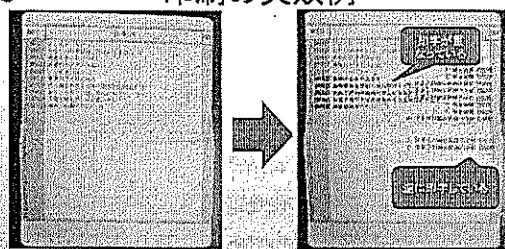
利用者の声(メリット)

- ・読んだ本の記録が貯まるのが楽しみ
- ・借りた本を思い出す時などに便利
- ・記念、思い出になる
- ・銀行の通帳のようで大人の気分
- ・特別リクエスト、表彰が嬉しい

利用者の声(課題)

- ・記帳される内容を変えてほしい
- ・300円は高すぎる
- ・記帳する本としない本を分けたい
- ・通帳機の性能を向上してほしい

印刷の失敗例



今後の読書通帳に期待するもの

- ・地元企業との連携(ネーミングライツ)
 - 費用面の課題解決、読書通帳の幅広いPR
- ・読書通帳のデータ活用
 - 有効活用の方法、必要な手続き
- ・小学校、中学校図書館との連携
 - 小中学校での読書通帳の利用、読書カードに代わる読書履歴

ウ「わいわい文庫」について

- ・伊藤忠記念財団が製作した「マルチメディアDAISY図書」
- ・CDをWindowsパソコンに挿入するだけで、読書を楽しむことができる。
- ・ほぼすべての作品を肉声で録音している。

～マルチメディアDAISYとは～

- ・さまざまな障害が原因で、印刷物を読むことが困難な人のために開発された電子書籍規格のひとつ
- ・パソコンやタブレット端末で楽しむ、新しい読書スタイル
- ・画面上に表記された文章を読み上げるので、視覚と聴覚の両方から情報が入る。
- ・挿絵や写真も画面上に表示される。
- ・読み上げているフレーズの色が変わる(ハイライト機能)ので、読んでいる場所が一目でわかる。
- ・文字の大きさ、音声のスピード、文字や背景の色を変更できる。

→今後、読み書き障害児童生徒、養護学校、特別支援学級等、学校教育との連携を図っていきたい。



わいわい文庫
マルチメディアDAISY図書 2018
作品一覧

～ Ver. 1, 2, 3 ～

ご利用頂けるのは、障害があるために、
通常の本では読書が困難な方のみです。

～ Ver. 1 ～



1. あたしもびょうきに なりたいな! (9分)
フランツ=ブランデンベルク 作
アリキ=ブランデンベルク 絵/福本友美子 訳/偕成社
2. アルファベット絵本 (1時間25分)
児島なおみ 作・絵/偕成社
3. おいしい おと なあに? (4分)
さいとうしのぶ 作/あかね書房
4. おへんじください。 (11分)
5. " (紙芝居風) (11分)
山脇 恭 作/小田桐 昭 絵/偕成社
6. かえるが みえる (4分)
松岡享子 作/馬場のぼる 絵/こぐま社
7. かさぶたって どんなぶた (紙芝居風) (36分)
絵本 かかやけ・詩 あそぶ ことば
小池昌代 編/スズキコージ 画/あかね書房
8. くっついた (5分)
三浦太郎 作/こぐま社
9. くれよんの くろくん (わかち読み) (12分)
10. " (紙芝居風) (10分)
なかやみわ 作・絵/童心社
11. ちいさなねこ (9分)
石井桃子 作/横内 襄 絵/福音館書店
12. でんしゃ (わかち読み) (5分)
13. " (紙芝居風) (5分)
バイロン・バートン 作・絵/こじまもる 訳/金の星社
14. とんとんとん (6分)
15. " (紙芝居風) (6分)
あきやただし 作・絵/金の星社
16. どんぶら どんぶら 七福神 (9分)
みきつきみ 文/柳原良平 画/こぐま社
17. ニひきのこぐま (15分)
イーラ 作/松岡享子 訳/こぐま社
18. のろまなローラー (12分)
小出正吾 作/山本忠敬 絵/福音館書店
19. ノンタン おやすみなさい (7分)
キヨノサチコ 作・絵/偕成社
20. ぼくのきんぎょをやつらがねらう! (7分)
21. " (紙芝居風) (7分)
武田美穂 作/小学館
22. みいつけた (3分)
La ZOO 作/あらかわしずえ 絵/学研プラス

【寄贈申込・お問合せ先】

伊藤忠記念財団 電子図書普及事業部

TEL: 03-3497-2652

E-Mail: bf-book@itc-zaidan.or.jp

23. ゆきのひ (10分)
エズラ=ジャック=キーツ 文・絵/木島 始 訳/偕成社
24. れんけつガッチャン (5分)
こぐれけいすけ 作・絵・ブックデザイン/学研プラス



～ Ver. 2 ～

1. きかんしゃ やえもん (17分)
阿川弘之 文/岡部冬彦 絵/岩波書店
2. クッキーのおうさま (26分)
竹下文子 作/いちかわなつこ 絵/あかね書房
3. ごきげんなすてご (29分)
いとうひろし 作/徳間書店
4. こねこのチョコレート (19分)
B・K・ウィルソン 作/小林いづみ 訳
大社玲子 絵/こぐま社
5. ハリネズミと金貨 ロシアのお話 (20分)
ウラジーミル・オルロフ 原作/田中 潔 文
ヴァレンチン・オリシヴァング 絵/偕成社
6. ひとまねこざるときいろいろいぼうし (16分)
H.A.レイ 文・絵/光吉夏弥 訳/岩波書店
7. ロバのシルベスターとまほうの小石 (29分)
ウィリアム・スタイグ 作/せたていじ 訳/評論社
8. かしこいモリー イギリスの昔話 (17分) たて書版
松岡享子 訳/大社玲子 絵/東京子ども図書館
9. ルンペルシュティルツヘン グリム昔話 (15分)
たて書版 佐々梨代子・野村滋 訳/大社玲子 絵
東京子ども図書館
10. どうしてかぜをひくの?
インフルエンザになるの? (26分)
清水直樹・清水さゆり 監修/せべまさゆき 絵
WILL こども知育研究所 編著/金の星社
11. しんかんせん いま・むかし E7系から0系まで (59分)
持田昭俊 文・写真/小峰書店
12. たのしいなサファリバス (41分)
小賀野 実 写真・文/あかね書房
13. ダンゴムシ はじめての飼育4 (34分)
東京学芸大学附属小金井小学校生活科部 指導
本間正樹 文/菊池東太 写真/小峰書店
14. みつけた!びっくり虫 (50分)
ちいさないきものずかん
谷本雄治 文/石森愛彦 絵/童心社
15. ミニトマト かんさつ名人はじめての栽培4 (32分)
東京学芸大学附属小金井小学校生活科部 指導
大角 修 文/菊池東太・高橋尚紀 写真/小峰書店

～ Ver. 3 ～



1. **いくぞ！カレーたんけん隊** (1時間33分)
坂本廣子 著/まつもときなこ 絵/偕成社
2. **おじいちゃんは水のおいがした** (41分)
今森光彦 著/偕成社
3. **せいめいのれきし** 改訂版 (1時間11分)
バージニア・リー・バートン 文・絵/いしいももこ 訳
まなべまこと 監修/岩波書店
4. **ただいまお仕事中** (2時間19分)
おちとよこ 文/秋山とも子 絵/福音館書店
5. **庭のマロニエ** アンネ・フランクを見つめた木 (20分)
ジェフ・ゴッテスフェルド 文
ピーター・マッカーティ 絵/松川真弓 訳/評論社
6. **プーさんとであった日** (26分)
世界でいちばんゆうめいなクマのほんとうにあったお話
リンジー・マティック 文/ソフィー・ブラッコール 絵
山口文生 訳/評論社
7. **野原くん** (1時間8分) たて書版
石井英行 著
よしだちなつと歩人クラブの子どもたち 絵/銀の鈴社
8. **はる なつ あき ふゆ もうひとつ** (13分) たて書版
糸永えつこ 詩/高見八重子 絵/銀の鈴社
9. **わたし** (16分) たて書版
たかはしけいこ 文/中釜浩一郎 絵/銀の鈴社
10. **オオカミ王 ロボ** シートン動物記 (3時間44分)
アーネスト・T・シートン 文・絵/今泉吉晴 訳・解説
童心社
11. **桜石探検隊** (2時間20分)
風野 潮 作/よこやまようへい 絵
こども鉱物館 監修/KADOKAWA
12. **10分で読める リーダー・英雄になった人の伝記**
(2時間57分)
塩谷京子 監修/学研プラス
3. **武器より一冊の本をください** (3時間46分)
少女マララ・ユスフザイの祈り
ヴィヴィアナ・マツツァ 著/横山千里 訳/金の星社
14. **広島平和記念資料館 学習ハンドブック** (55分)
広島平和記念資料館

～ Ver. BLUE ～



著作権者のご了解を得ておりますので、
どなたでもご利用頂けます。

【日本昔話の旅シリーズ (1～14)】

1. **炭焼き小五郎と玉津姫** 標準語テキスト版 (9分)
2. **〃** 方言テキスト版 (9分)
日本昔話の旅 21 大分県
大分県立三重総合高等学校、大分県立図書館 協力
3. **みいでらのかね** 方言テキスト版 (11分)
日本昔話の旅 22 滋賀県
今関信子、滋賀県立東大津高等学校、田村恵美子、
滋賀県立視覚障害者センター、滋賀県立図書館 協力

4. **かものひっこし** 標準語テキスト版 (11分)
日本昔話の旅 23 長野県
椋 鳩十、大原文男、佐藤主代、
喬木村立椋鳩十記念図書館、県立長野図書館 協力
5. **みるなのくら** 標準語テキスト版 (7分)
6. **〃** 方言テキスト版 (10分)
日本昔話の旅 24 新潟県
野上千恵子、鈴木美帆、新潟県立図書館 協力
7. **鹿児島** 方言テキスト版 (7分)
日本昔話の旅 25 鹿児島県
海江田宏、鹿児島県立図書館、指宿市立指宿図書館、
指宿まると博物館構想推進実行委員会 協力
8. **海幸彦と山幸彦** 標準語テキスト版 (7分)
日本昔話の旅 26 宮崎県
門田桃子、原田俊子、宮崎県立図書館 協力
9. **かしき長者** 標準語テキスト版 (7分)
日本昔話の旅 27 愛知県
岩田麻理、愛知県立豊明高等学校、
名古屋盲人情報文化センター 協力
10. **コブ取り爺い** 方言テキスト版 (4分)
日本昔話の旅 28 島根県
安部イト、谷田愛莉、安部光江、島根県立図書館 協力
11. **かせぎめ** 方言テキスト版 (7分)
日本昔話の旅 29 東京都
東京都立武蔵台学園高等部、川上絢子、
八丈町教育委員会、東京都立多摩図書館 協力
12. **ねずみのすもうとり** 標準語テキスト版 (6分)
13. **〃** 方言テキスト版 (6分)
日本昔話の旅 30 山形県
東北文教大学短期大学部、山形県立図書館 協力
14. **宇津ノ谷峠の十団子** 標準語テキスト版 (18分)
日本昔話の旅 31 静岡県
八木洋行、廣石花音、鈴木大治、
ひびきの会、静岡県立中央図書館 協力
15. **海の中をのぞいてみよう 5** (12分)
～海のおアシス サンゴ礁に集う仲間たち～
林 俊明 文・写真
16. **地震を知ろう** 地震災害から身を守るために (28分)
文部科学省
17. **パラリンピックかんたん！ガイド** 夏季大会編 (37分)
日本障がい者スポーツ協会、日本パラリンピック委員会
18. **パラリンピックかんたん！ガイド** 冬季大会編 (27分)
日本障がい者スポーツ協会
19. **ロケットガイドブック** (1時間25分)
宇宙航空研究開発機構 (JAXA)
20. **てんてん！** (5分)
矢部 剛 企画
東京都立高等学校、東京都立特別支援学校有志 協力
21. **まさか！** (9分)
矢部 剛 企画・文/皆川正俊 イラスト/山根英子 構成

音 訳 全国音訳ボランティアネットワーク
劇団 ジャングルベル・シアター
校 正 伊藤忠記念財団 ボランティアグループ
製 作 公益財団法人 伊藤忠記念財団
<http://www.itc-zaidan.or.jp/>

DAISY資料 利用規約

佐久市立図書館

H30.8.16

		音の会	わいわい文庫	
			白版	青版
利用資格		視覚の障害やディスレクシア(字を読むことに困難がある障害)などで活字による読書が困難な方、身体の障害や寝たきりなどで図書館への来館が困難な方など、通常の図書館利用に困難がある方。	視覚の障害やディスレクシア(字を読むことに困難がある障害)などで活字による読書が困難な方、身体の障害や寝たきりなどで図書館への来館が困難な方など、通常の図書館利用に困難がある方。	佐久市立図書館の利用登録者(個人団体)。著作権者の許諾を得ているので、障害の有無に関わらず、誰でも利用できる。
冊数	個人	1人3枚まで(郵送の場合は1枚) ※視聴覚資料には含めない。		
	団体	1団体3枚まで(郵送の場合は1枚) ※視聴覚資料には含めない。		
期間	個人	3週間		
	団体	3週間		
利用申請		初めにDAISY資料利用の申請書に記入する。	初めにDAISY資料利用の申請書に記入する。	不要
利用方法		CDは事務室で管理する。郵送希望の場合は電話で申し込み後、職員が郵送手続きをする。来館の場合は、カウンターで貸出手続きをする。	CDは事務室で管理する。郵送希望の場合は電話で申し込み後、職員が郵送手続きをする。来館の場合は、カウンターで貸出手続きをする。	CDは事務室で管理する。郵送希望の場合は電話で申し込み後、職員が郵送手続きをする。来館の場合は、カウンターで貸出手続きをする。
利用機器		視聴には、「再生専用機プレクストークPTN2」又は、Windows/パソコン(Windows Media プレーヤー搭載)又は、「MP3再生機能付きのCDプレーヤー」が必要 ※中央図書館に貸出用の「再生専用機プレクストークPTN2」が1台あるので、ご希望の場合はお問い合わせください。	視聴にはパソコンが必要	視聴にはパソコンが必要

平成 30 年 8 月 11 日

夏休み子どもスペシャル「夏休みワクワクこども実験室」実施報告

佐久市立図書館 依田

1 目的

- ① 夏休み、佐久市立図書館では、保有する児童向け図書資料を『科学道』として展示コーナーを特設している。今年度は展示だけでなく、実際の実験や観察の体験とつなげながら図書館資料の利用促進を図っていく。
- ② 学校図書館とも連携し、実験に関わることを調べたり実験から学んだことを確かめたり関連した資料を読んだりすることを通して児童の主体的な学習活動を支援し、佐久市教育委員会コスモスプラン「読むこと」「書くこと」「行うこと」に寄与する。
- ③ 「草笛号」を利用することで移動図書館車を知り、自分の住む地域での利用にもつなげる。

2 日時 平成 30 年 8 月 7 日 (火) 9:00～12:00

3 場所 高瀬小学校 理科室

4 対象学年 市内 4 学年～6 学年 **参加者名 20 名**

※参加者学校内訳 高瀬小学校：11 名 望月小学校：2 名 岩村田小学校：2 名
中込小学校：2 名 東小学校：1 名 中佐都小学校：1 名
佐久平浅間小学校：1 名

5 指導者と実験内容

- ①青木 要先生 「植物の葉や実からとれる紫色の液を使って水溶液の性質を調べよう」
- ②佐藤 照雄先生 「植物の種や葉はどこまで飛ぶのかな。色紙で作った葉や種を飛ばして、その形をしている意味を考えてみよう」
- ③竹内 敬一先生 「地デジの電波を手作りのアンテナで集めテレビを見よう」
※ 工藤寿子先生 (高瀬小学校学校司書)には、学校図書館資料で協力していただく
※ 指導者の皆さまにはボランティアとしてお願いをする。

6 持ち物 筆記用具・水筒・佐久市図書館利用者カード・実験に必要な物

・実験にかかる費用⇒ **今回は費用なし**

※ 実験器具等については会場校の器具をお借りする。

7 広報

- ①7 月 12 日(火) 佐久市校長会を通じ、教室開催について各学校に伝える。
- ②各報道機関を通じ 8 月の行事として告知する。
- ③図書館ホームページに掲載する。

8 事前申し込みは 7 月 31 日(火)までに佐久市立中央図書館

9 その他

- ・子どもの送迎は各家庭にお願いします。
- 当日欠席する場合は、中央図書館に連絡をもらう。

10 来年度に向けて

- ① 良い企画なので来年度も継続して行う。年計画に入れ早めに準備をすすめる。
- ② 講座によっては親子での参加も考える。
- ③ 実験会場は学校の理科室をお借りする。(実験器具・水道などの関係から)
- ④ 理科と「図書館資料」をつなげるためさらに研究を深める。
- ⑤ 予定した時間の中でどの時間に図書資料を使うのが効果的か図書館からも資料を提供していく。
- ⑥ 読書センターの機能だけでなく学習センターの機能を持つ学校図書館とも連携し、科学の本も読む文化を子どもたちの中にも広げていく。

ようこそ 夏休みワクワクこども実験室へ

今日は夏休みワクワクこども実験室に参加して下さってありがとうございました。
来年の子ども実験室の参考にしたいと思います。感想をお願いします。

実験グループ名 (むらさき)

お名前 森泉 天

☆ きょうの感想

今日の実験のこと・本のこと・やってみたい実験・楽しかったことなど

酸性・中性・アルカリ性は聞いたことがあるけど、実際には、よく分かっていなくて、水溶液を全部合わせてたというのが本を見てよく分かりました。やってみたい実験は、他にも酸性・中性・アルカリ性がある、食べ物や植物を調べたいです。

実験グループ名 (たね・葉っぱ)

お名前 花里月 輝

☆ きょうの感想

今日の実験のこと・本のこと・やってみたい実験・楽しかったことなど

今日の宝島剣は、折り紙を使って、クルクル回したのが、うしろのすのこ、工夫しました。一度は、ペリコフターを三枚羽にしたり四枚羽にしたりしました。
本は、形がいろいろあったねが、あったので、おもしろかったです。

実験グループ名 (電波組)

お名前 平山 瑛麻

☆ きょうの感想

今日の実験のこと・本のこと・やってみたい実験・楽しかったことなど

自分の作ったのがテレビにうつってアンテナの金、節約できそう。

家でも使ってみたい。

楽しかったのでまたやってみよう。

理科読をはじめよう

理科読——本を読む習慣は学力の基礎

学力を上げるのに「読書をするように育てる」はすでに試みていると思われるかもしれませんが。中学校の朝読の実施率は80%を超えているからです。ところが、朝読が広まっても、科学の本を読むことにつながっていません。朝読に取り組む多くの先生には、科学の本は読み物として認知されていないようです。

僕らはこういった現状を見ながら「理科読」運動をスタートさせました。科学の読み物を広める運動、地域文庫の中に科学の本を取り入れる運動などはかなり以前からあったのですが、『理科読をはじめよう』（岩波書店）2010、滝川編を出し、科学の本を読む文化を定着させるねらいの「理科読」が広がり始めました。

実験好きで科学のジャンルに進みたいと思っている生徒も、本を読めないのでは、世界の動きに対応していくことも厳しいのが実情です。学校の授業以外で理科に接するのは、科学館や科学イベント以外に、読書が一番身近で効果的です。実験も動機付けには大切ですが、科学は現象だけでなく全体像を理解していく営みなので、本を読むことが大切です。テレビなどの受動的な情報を受け取るだけでなく、能動的に理解していく「本を読む文化」は個人の能力を高めます。とくに科学の本を読む文化を育てることが不可欠です。

科学の本は知識の紹介だと思っている方もいるかもしれませんが、波瀾万丈の研究者の生き方、不思議な現象解明にわくわくしながら取り組むようすが伝わってくる、読み物としても面白い本が少なくありません。

理科読運動はスタートしてからあまりたっていないませんが、全国学校図書館協議会

（SLA）との協力関係も広がり、SLA 全国大会での本と実験をあわせて紹介する試みや、理科読シンポも行われています。この運動を広め、本を読む社会を創っていくには、学校が大きな役割を果たすと期待しています。

授業で理科読を利用する

本は、科学で何が面白いのか、学ぶとどんなことに役立つかなど学びの動機づけとしての役割もあります。学ぶ意欲を持つ生徒は、知識の吸収も早く、本は繰り返し読むことができるので、適切な本を用いれば科学にまつわる言語や概念を獲得する手助けにもなります。先生は本を使って、生徒への言葉かけや生徒の気づきのきっかけとすることもできます。

教科書を見るとばらばらに学ぶようにみえる単元、教科を大きく統一し、世界観を創りだすことを助けてくれる本もあります。専門家が大きく俯瞰した眼で整理した概念を提示してくれるからです。そのような本を単元の導入に読むと、生徒はこれから何を学ぶのかを見通し、能動的に学ぶことができます。これらの本は学習の途中や発展、卒業レポートなどでも力を発揮します。日常の読書の中で理数の本を手にするよう、授業の中や図書館で紹介してほしいと思います。いくつかの本を事例にもう少し詳しく見てみましょう。

『0.1 ミリのタイムマシン—地球の過去と未来が化石から見えてくる』須藤斎著、くもん出版（2008）

海や湖の底に砂が積もり長い時間（数百万年から数億年）の間に石になった堆積岩。その中に入っている生物が石になった化石。恐竜は有名ですが、著者は顕微鏡でしか観察できない 0.1mm にも満たない植物プランクト

ン「ケイソウ」の魅力にとりつかれて研究しています。地球上の酸素の $\frac{1}{4}$ を「ケイソウ」が作り、人間が食べる魚はケイソウを食べた生物を食べています。ところが「お休みケイソウ」という種は、この著者が世界で初めて分類に成功し、すでに知られている地層との対比で、3400万年前から種類も数も急激に増えたことが分かりました。このことから、3400万年前に地球全体が寒冷化したこと、プランクトン等をこしとって食べるヒゲクジラの仲間が現れたことへの影響も見えてきました。たった0.1mmに満たないケイソウ化石が過去の世界を体験させてくれる。まるでタイムマシンのように、行ったことのない時代、場所に行くことができるのです。

恐竜は、大きさ、形などでのファンが多いのですが、その魅力を0.1mmの世界に持ち込み、科学の面白さ、世界観の広がりなどを伝えてくれる本です。

『ヒボクラテス天才!? 科学者シリーズ 9』
ルカ・ノヴェッリ (著)、滝川 洋二 (監修)、
関口 英子 (翻訳) 岩崎書店 (2009)

2500年前にヒボクラテスは当時大被害を及ぼしていたペストの流行の中でペストにかからない人の共通点を鋭く見つけ「清潔にする」、「道や道路をきれいに掃除する」などを指示して、ペストの流行を下火にすることができました。原始的な医学から迷信や呪術を切り離し、科学的な医学を発展させた人といわれています。「親が獲得した性質は、子に表れない」ということも見抜き、当時は無かった遺伝学でも実は先進的だったのです。また高い見識をもった医者で、「診察の代金はそれぞれの人が、自分にできる形で支払いしてくれればいい」、「一人の王の医者ではなく、万人の医者でいたい」と、優れた医療技術を持つだけでなく、医学を目指す人にとって見本になるような生き方をしていました。この本を読んで、あらためて医学や生物学に目覚め、良心的な医師になる人や、生物に興

味を持つ生徒が増えてくれることを期待します。

『発展コラム式 中学理科の教科書 改訂版 物理・化学編』『同 生物・地球・宇宙編』
滝川編著、講談社 (2014)

中学生の多くが抱く疑問は、どうして科学を学ばなければいけないかということです。この本は、その疑問に正面から答えるものです。普通の教科書にある「コラム」を集めたような構成で、中学で学ぶ理科の内容が現代社会の中でどのように使われているかを、簡潔に紹介しています。例えば光の学習で学んだ反射は、「自転車の反射板が必ず光るわけ」「建物内部に太陽光を取り入れる工夫」などに生かされています。発展コラムのテーマは中学理科の内容に関連した発展的な読み物のほか、中学理科の内容には無いけれども本来誰でも学んでおきたい内容などが集められています。

生徒に紹介する本をさがすのに参考になる本

ここで紹介しきれない情報を探すのに役立つ本を紹介します。まず、『理科読をはじめよう』の「中学・高校生にこそ科学読み物を—理科の授業に取り入れる」(山岸悦子)は、理科の授業でどのように本を紹介したか、実践をベースに紹介されていて役立ちます。

子ども向け科学の本は、年間400冊前後新刊が出版されています。ですからいい本をさがすには、本を紹介した本は必読です。中学生向けは出版点数も少ないので、少し古いものもぜひ参考にして下さい。

○科学の本っておもしろい 2003-2009

科学読物研究会、連合出版 (2010)

○新・科学の本っておもしろい

科学読物研究会、連合出版 (2003)

○読んでみない? 科学の本

子どもと科学をつなぐ会、連合出版 (2000)

○今、知りたい地球と人間

京都科学読み物研究会、連合出版 (2000)

佐久市公共施設等総合管理計画（抜粋） （平成29年3月策定）
（平成29年度から40年間（5年ごとに見直し））

1 背景

- （1）高度経済成長期 急激な人口の増加や社会環境の変化に対応するため、多くの公共施設等が整備された
- （2）現在 老朽化したこれらの施設が更新時期を迎えている
- （3）課題 ア 更新や維持にかかる多額の費用にどのように対応していくか
イ 人口減少が、財政面にも、公共施設等の利用状況にも影響する
ウ 少子高齢化、市民ニーズの多様化により公共施設等に求められる役割も大きく変化

2 目的

持続可能な行財政経営の実現を図るため、公共施設等を適正な規模とする
（公共建築物＋インフラ（道路、橋りょう等））

3 最適化推進方針

統廃合や複合化、多機能化など公共建築物の適正化及び民間活力の導入など公共サービスの見直しに取り組む必要がある。

（1）公共建築物の目標

今後40年間の更新費用で不足する約508億円の経費を削減、または、財源を確保する。

面積に換算した場合、公共建築物の延床面積を約20%（約9.0万㎡）削減

（2）公共建築物の複合化、多機能化

ア これまでは、一つの施設に一つの機能を持たせて別々に整備してきた

イ 複合化・多機能化により

機能ごとにあった玄関、トイレ、階段、廊下、駐車場などを共有でき、管理運営費の削減も可能

ウ 複合化により、

様々な施設間の機能連携が図られることにより、新たな市民サービスが提供できる。

エ 効果的に公共建築物の総量を縮減

オ 将来における社会経済情勢や市民ニーズの変化にも対応できるよう、容易に機能の転用が図れる構造とするなどの工夫を図る。

図書館

【施設現況】

施設	管理 担当課	建築 年度	延床面積 (㎡)	年間 利用者数 (人)	コスト(千円)				
					管理に 係る コスト	建物整備・ 大規模改修 に係る コスト	運営に 係る コスト	収入	収支差額
中央図書館	中央図書館	昭和54	1,669.88	177,717	19,498	13,359	63,678	139	-96,396
白田図書館 (コスモホール内)	中央図書館	平成3	620.00	41,429	26	4,960	19,604	46	-24,544
浅科図書館	中央図書館	平成4	966.70	27,343	19	17,408	19,966	20	-37,373
望月図書館 (望月支所内)	中央図書館	平成7	1,243.90	25,154	0	9,951	18,231	15	-28,167
サングリモ 中込図書館 (サングリモ中込内)	中央図書館	平成19	244.37	17,144	0	1,955	4,974	7	-6,922
合計			4,744.85	288,787	19,543	47,633	126,453	227	-193,402

【課題】

- 建築後30年未満の新しい施設が比較的に多い状況です。
- サービスの向上及び管理運営の効率化のため、民間活用について検討する必要があります。
- コスト状況を見ると、運営に多くの費用がかかっており、サービスの向上及び管理運営の効率化のため、民間活用を検討するなど効率的な運営を図っていく必要があります。

【今後の施設のあり方】

- 中央図書館を除く市内の図書館(4施設)は、既に複合施設として他施設に併設されている施設が多く、建物も比較的新しいことから、さらなるサービスの向上や運営の効率化を検討します。
- 民間活用について、継続的・安定的なサービス提供が可能であるかなどを考慮しながら、検討します。
- 中央図書館の更新時期に合わせ、サービス内容や図書館のあり方を見直し、運営の効率化とサービスの向上を図るとともに、他の施設との複合化など、配置の適正化についても検討します。

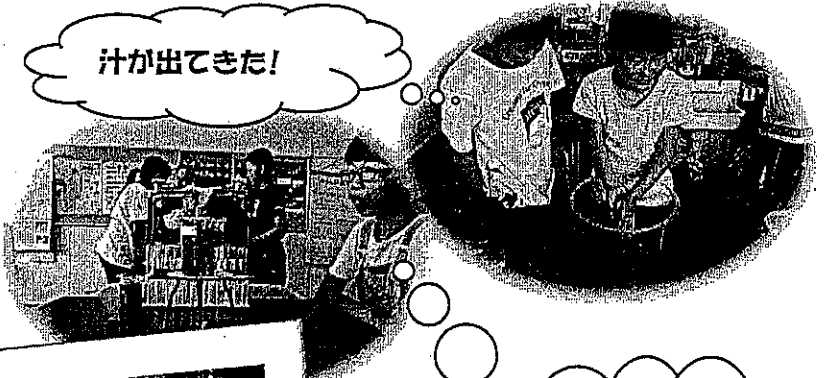
夏休みワクワク子ども実験室

H30/8/24 協議会・懇話会資料

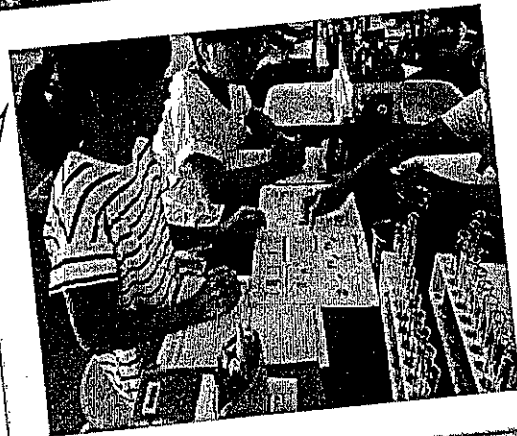
1 葉から取り出した紫の汁は？ 『紫組』



汁が出てきた!



どうして色が変
ったのかもやもや
してたけど、本で
調べてすっきりし
た!!

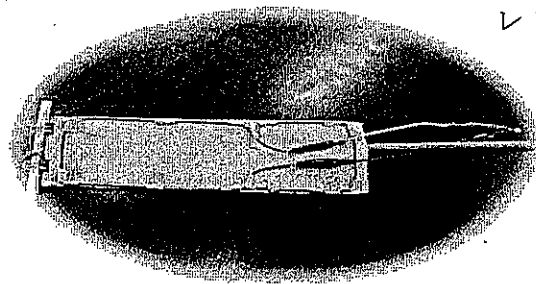


この色はどうな
っていくのかな
あ?

2 いろいろな葉の形を作って落としてみよう 『形組』



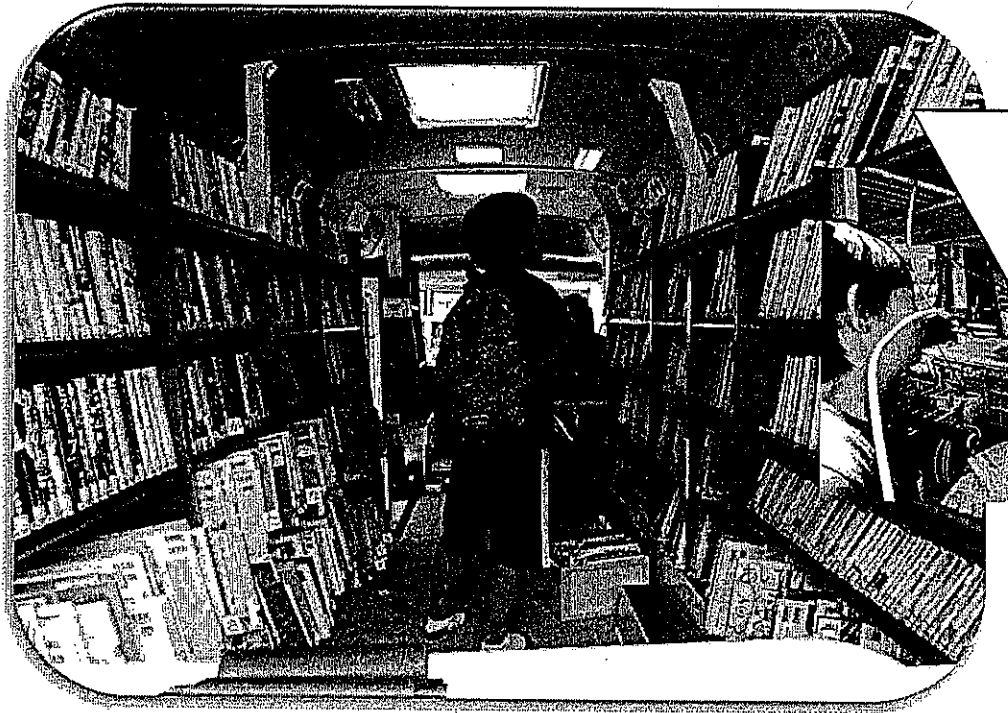
3 手作りアンテナで電波を集めてテレビを見よう 『電波組』



子どもたちは自分の選択した実験に熱中して取り組みました。そのあと、自分の行った実験がどのようなことなのか本で調べたり確認したりしました。本で確認した子どもたちは実験の意味が理解し『すっきりした』とか『納得』という言葉で表現していました。経験が点だとする本を読むことで構造的なとらえになり理科の言葉や概念の獲得につながっていきます。



実験室の後は草笛号へ GO!!



草笛号を初めて利用する子どもたちも何人かいました。中には、前に市立図書館で借りた十冊を返し、また十冊借りて行った子どもさんもち、草笛号を利用するよい経験ができました。

図書館が「実験室」企画 本と体験の相乗効果

佐久市立中央図書館（依田緑館長）はこのほど、「夏休みワクワク子ども実験室」と題し、市内小学4年生から6年生を対象にした「実験」をテーマにした体験教室を開いた。

中央図書館や学校図書館には多くの理科に関する本があるが、「本を読むだけではなく、実際に体験してほしい」と今回初めて企画。高瀬小学校を会場に、シソやムラサキマイなどから抽出した紫色のエキスをを使った実験など3教室が用意されたほか、玄関前に登場した移動図書館「草笛号」の利用を体験した。

「実際に体験をすることで生まれた疑問は再び本で調べるなど、相乗効果が生まれれば良い」と同館事務長の塩川さゆりさん。「今回初めての企画だったが、今後も続けていきたい」。



← 佐久新聞
(2018.8.17)

これは図書館に
てい文事は
課題です。

大きくなるにつれ
不読率が増え
いくのはどうして
だろう???

大学試みかわり中。
これらの子どもたちにとって
必要な力はなんだろう
.....

「主体的・対話的で深い学び」
に向けて...